

県連キャンポリー2020年

実施要綱

「CAMP O R E E O N W E B」



実施日：2020年9月20日（日）

場 所：参加隊の各集会場（Web 参加）

主 催：一般財団法人 日本ボーイスカウト沖縄県連盟

## 実施要綱

### 1. 開催の趣旨

各班が、班長を中心にスカウト技能競技を競い合い、班の結束およびスカウト技能をより高める。  
今回は新型コロナウイルス感染拡大防止の為、Web参加の方法で広域参加とする。

2. 大会名称 : 県連キャンポリー2020

3. テーマ : 「CAMPOREE ON WEB」

4. 主催 : 一般財団法人 日本ボーイスカウト沖縄県連盟  
電話 098-943-2385 FAX 098-943-2387

5. 実施日 : 2020年9月20日(日)

6. 場所 : 沖縄県連事務所を本部とし各隊はWeb参加

### 7. 参加資格

日本ボーイスカウト沖縄県連盟に登録したボーイ隊スカウト及び指導者。また、本大会の趣旨に賛同し、実行委員会が参加を認めた者。保険については各団にて対応するものとする。

### 8. 参加費

BS隊 スカウト参加費 : 600円/1名

指導者参加費 : 600円/1名

参加費内訳 : 施設使用料・大会運営費、大会ワッペン、リボン

※事前申込みのない指導者には、大会ワッペンの支給はありません。

### 9. 参加申込み

所定の参加申込書必要事項を記入の上、締切期日までに参加費を添えて県連事務局に申し込む事。  
※締切期日 : 8月17日(月)

### 10. 班編成および班活動について

原隊の班編成を基本とするが、少人数の隊については特編班を結成してもよい。

スカウト技能競技は、班単位の活動を基本とする。

11. 大会組織図 (別紙1)

12. 日程表 (別紙2)

13. 大会運営方針 (別紙3)

14. プログラム概要&表彰 (別紙4)

### 15. 健康管理

各隊の指導者は、スカウトへの健康管理についての指導を十分行い新型コロナウイルス感染拡大防止の処置及びスカウトの体調管理を十分に考慮すること。

### 16. 野営則・安全管理等について (別紙5)

今回、野営は実施しないが各隊の指導者は、スカウトへの安全管理についての指導を十分行うこと。

### 17. 緊急時の連絡

緊急事態が発生した場合は、以下のいずれかに、速やかに連絡する事。

実行委員長 : 実行委員長 : 金城 TEL090-5029-8631

大会長 : 宮里 TEL090-6864-7070 キャンプコミッショナー : 川端 TEL080-6496-7739

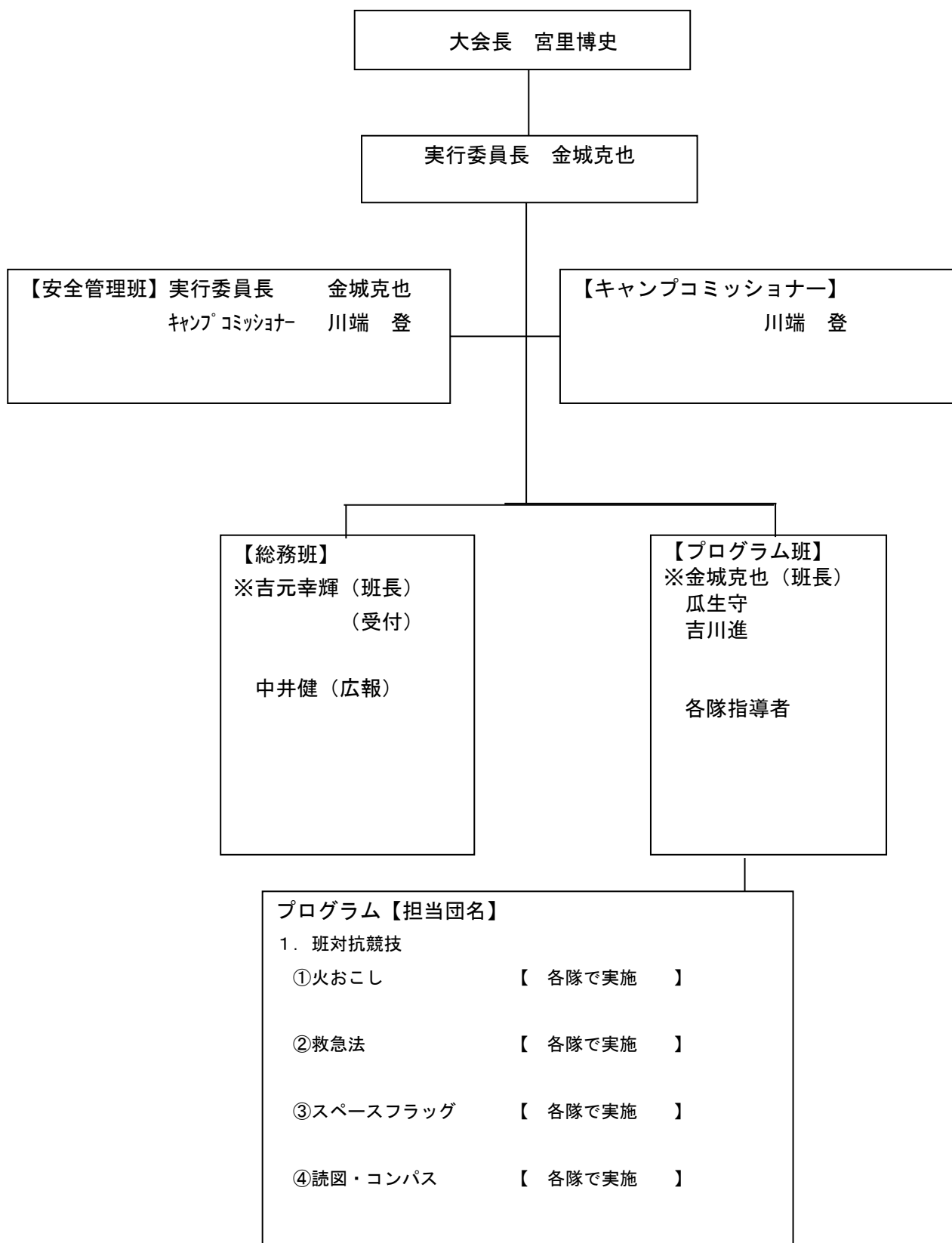
### 18. 参加申込書 (別紙6)

---

### <<大会開催までのスケジュール>>

※7月28日(火) 19:30 プログラム説明会 那覇ハーリー会館(泊港北岸)にて

## 大会組織図



皆さまのご協力よろしくお願いします。

県連キャンポリー2020 日程表

【別紙2】

9月20日(日)

| 時間    | 内 容  |  |  |  |  |
|-------|--|--|--|--|--|
| 9:30  | 受付開始<br>※電話で各隊の状況確認<br>Web配信状況確認   |  |  |  |  |
| 10:00 | 開会式<br>Web送信で実施<br><br>1. 国旗儀礼<br>2. 歌「連盟歌」<br>3. 大会長挨拶<br>4. 諸注意<br>5. 閉会 |  |  |  |  |
| 10:10 | 競技開始<br>Webにて各隊の競技一斉配信   |  |  |  |  |
| 11:10 | 競技終了<br><br>1. 審査開始<br><br>2. 講評<br><br>3. 表彰                              |  |  |  |  |
| 11:40 | 閉会式<br><br>1. 大会長挨拶<br><br>2. 歌「光の路」<br><br>3. 国旗儀礼<br><br>4. 閉会           |  |  |  |  |
| 11:50 | 5. 解散  |  |  |  |  |

## 大会運営方針

### (1) セレモニー（開会式、朝礼、閉会式）

- ① 制服、制帽を着用
- ② 隊旗、班旗を持参

### (2) 活動

- ① 班長を中心とした班活動とし、班単位で行動する。
- ② 班旗を装備すること。
- ③ 活動中は、活動着・帽子・チーフでも可とする。

### (3) プログラム（各隊で事前実施）

- ① 指定された四種類の班対抗プログラムを事前に各隊の集会場にて実施。競技模様を動画撮影し 9月14日（月）まで動画を県連に送る。

### (4) 安全対策

別紙5を参照する事。

### (5) 指導者について

- ① セーフ・フロム・ハームを遵守する事。

### (6) Webキャンポリーの流れ

- ① 各隊の集会場等で四種類の班対抗競技を事前実施。
  - ・ 1競技の制限時間は15分間
  - ・ 1競技ごと競技模様を動画で撮影する。（複数班の隊は班毎に撮影）
  - ・ 撮影方法は競技模様全体がわかるように撮影カメラを定点固定で動画を撮影する。
  - ・ 撮影した4競技の動画を9月14日までに県連に送付する。

- ② 県連キャンポリー当日（9月20日）
  - ・ 県連より各隊向け開会式よりWeb配信
  - ・ 開会式を県連よりWeb配信で実施
  - ・ 競技開始、1競技ごと参加隊分まとめてマルチ画面に編集した画像配信  
※参加団全隊の競技模様を同時に視聴する。
  - ・ 4競技終了後、講評・表彰式・閉会式を県連より実施。

※各隊の指導者のみなさんでWeb配信が受信できるよう事前に準備をお願いします。

1競技ごとの模様は1つの画面で参加隊全部の模様を配信しますので受信するパソコン等の画面は大きめのディスプレイに繋ぐか公民館での視聴覚設備を活用など工夫をお願いします。

## 01.火起し

競技時間15分

【担当:各隊で実施】

### 競技内容

空き缶かまどを使ってゆで卵を作る。  
燃料は、薪以外でも会場内に有る物ならOKとする。

#### 1) 空き缶かまどの作り方

蚊取り線香の空き缶をくぎなどで焚口(たきぐち)を作り  
線香ガードを裏返して五徳として使用し、  
スチール缶の飲み口側を開けて鍋代わりとして茹で卵を作る。

#### 2) 班で準備するもの

ハンマー・缶切りorアーミーナイフ・マッチ  
蚊取線香の空き缶・スチール缶・釘・ニッパー

## 02. 救急法

競技時間15分間

【担当:各隊で実施】

### ①救急法リレー

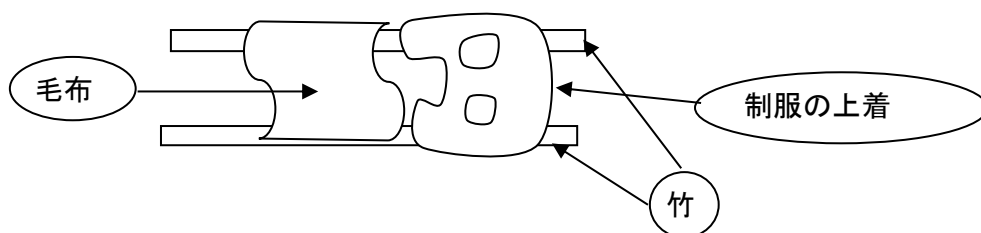
包帯法・搬送法（タンカ）

ネッカチーフを使って一人のスカウトを応急措置をする。

救急タンカ（制服と毛布と竹二本で作る）で患者をのせゴールに搬送する。

ア・救急法と順序（1名のスカウトをケガ人役とする

- ・ネッカチーフを使って、たたみ三角巾で包帯を2枚作る。
- ・ケガ人に頭の包帯（たたみ三角巾）をする。
- ・次に足関節の固定（たたみ三角巾による捻挫の処置）
- ・竹2本と毛布、制服の上着でタンカを作りケガ人を乗せゴールに搬送。  
※タンカでの搬送距離は5mとする。



イ・資材（1班分）

- ・ネッカチーフ2枚：スカウトの物を使用。
- ・竹2本
- ・毛布1枚
- ・制服の上着（本部スタッフ）

### 03.スペース・フラッグ(班旗たて・縛材法)【競技の全所要時間15分間】

【班旗を竹に結び、竹とロープで空中固定する】

【担当団：各隊で実施】

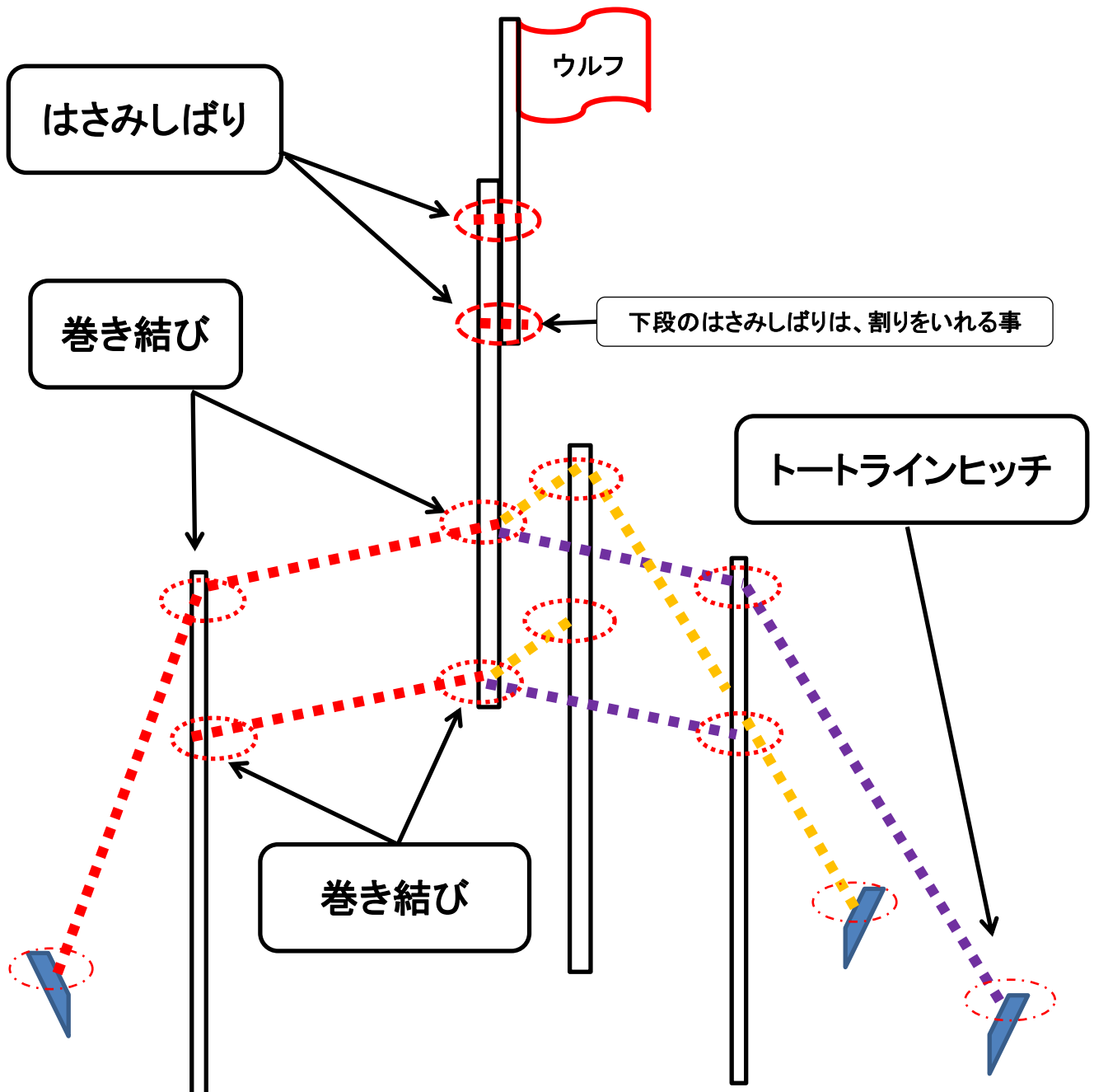
#### ア・資材 (各班準備品)

- ・班旗
- ・竹:2m×4本、
- ・ロープ6m×3本、4m×3本、2m×2本(はさみ縛り用なのでパックロープなど細い物がよい)
- ・ペグ×3本、ハンマー×1本

#### イ・採点方法(ロープワークの正確さとスピードを競います)

- ・満点は100点
- ・制作に要する制限時間は15分間
- ・超過マックス5分間
- ・制限時間1分超過で1点減点
- ・ロープの緩み、はずれで1箇所につき5点減点
- ・ロープの結び・縛りの間違いは1箇所につき5点減点

※ロープワークはスカウトハンドブック参照すること





04. 読図・コンパス 競技時間 15 分間

【担当団：各隊で実施】

- 準備品（班）
  - ・ シルバコンパス 座標定規 スカウトハンドブック 筆記用具
  - ・ 50cm 物差し
  - ・ 画板等の A3 の地図が置ける板
- 準備品（担当者）
  - ・
  - ・ 地図（各班へ事前配布する）
  - ・ ※隊長は、pdf で受領した地図を A3 サイズで印刷して使用する事。
  - ・ プリンターに印刷する際、「実際のサイズ」「倍率 100%」等の縮尺されないモードで印刷してください。
- 展開
  - ・ 1. 読図・コンパスの練習（任意）
  - ・ 2. 読図・コンパス競技（15 分） 各 10 点／計 50 点
    - ・ 課題-1 地図を正置しなさい。
    - ・
    - ・ 課題-2 玉城城跡と糸数城跡の地図記号の中心の座標を書きなさい。  
（                    ）（                    ）
    - ・ 課題-3 座標（121067）と座標（078015）を地図上にポイントしなさい。
    - ・
    - ・ 課題-4 座標（121067）と座標（078015）の実際の距離は何 km か？。  
（                    km    ）
    - ・ 課題-5 座標（121067）と座標（078015）への方位角は何度か？  
（                    度    ）
    - ・

## 野 営 則

1. すべての行動は、ボーイスカウトの「ちかい」と「おきて」を基本とする。
2. 安全第一でプログラムを展開し、道草はしないこと。危険と思われる所や禁止された場所へは近づかないこと。
3. 健康管理は自分の責任において行うこと。気分が悪くなったら近くにいる誰かに助けを求めること。
4. 規則正しく、節度ある態度で野営生活を楽しむこと。
5. 班長を中心に、班のチームワークを活かして目標を達成すること。
6. できないからやらないのではなく、失敗をおそれできないからやってみる勇気をだすこと。
7. スマートネスは、スカウティングにおける最大のパフォーマンスである。身だしなみをきちんとし、気持ち良い行動をすること。
8. 自然と触れ合うことは、自分を成長させるもの。自然を大切に思う心を持って行動すること。
9. 設営は早く正確に、気持ちのいいサイト環境をつくること。
10. 来たときよりも綺麗なサイトになるようにすること。

## 安全管理等について

### 1. 安全の三原則

- ①各隊の指導者は、事前に安全対策の指導を十分行う事。
- ②安全の三原則に従う。
  - 「安全は全てに優先する」
  - 「自分の安全は自分で守る」
  - 「定められたルールや注意事項を守る」
- ③安全は、小さな対策の積み重ねであることを認識する。安全は全てに優先する

### 2. 刃物の取扱い

期間中は、食事などで薪を使用するため、各生活サイトでは、薪を割る作業が出てきます。普段使い慣れていない刃物を使用する場面が多いため、十分な準備と注意が必要です。

- ・ 刃物は、管理されたもの（研がれたもの）を使用すること。
- ・ 斧やナタの使用に際しては、事前に訓練、指導を受けること。
- ・ 斧、ナタ、ナイフの用途、適性を理解すること。
- ・ 必要に応じて軍手を使用すること。
- ・ 斧、ナタを使用する場所を定め、周囲の状況を十分に把握すること。
- ・ 刃物の使用は、必要時のみの最小限であること。
- ・ 保管する場所を定め、サイト内で適切に管理すること。

### 3. 火の使用

期間中は、薪を使用して調理します。火を扱うことが多くなりますので、火傷をしないように注意が必要です。

- ・ 火を管理する担当を明確にすること。
- ・ 必要に応じて軍手を使用すること。

- ・ 火傷をした場合の対処法を理解すること。
  - ※ 軍手に熱湯がかかると、火傷がひどくなる危険がある。
  - ※ 衣服を着た状態で火傷した場合、衣服をぬがせてはいけない。
- ・ いつでも消火できる準備をすること。
- ・ 火の使用は、必要時の最小限であること。
- ・ 燃料や燃焼器具を使用する場合には、取扱いについて十分に指導を受け、使用に習熟したスカウトが使用すること。

#### 4. 衛生

期間中、健康で過ごすためには、食事や水など、衛生管理に注意することが必要です。特に夏場は、食中毒が起きる危険性が高いので、食材の管理には特に注意が必要です。

- ・ 原則、食材は生活サイトでは保管しない。ただし、生活サイトで食材（調味料等）を保管するよう指示があった場合には、直射日光を避け、涼しい場所で保管すること。
- ・ 川の水は、飲料水には使用しない。飲料水は指示されたものを使用すること。
- ・ 食器や炊具等は、使用する場合には煮沸を行い、使用後は乾燥に心掛けること。
- ・ 調理くずや残飯、及びゴミは、指示された方法で適切に処理すること。

#### 5. 体調管理

キャンプ生活を快適に楽しく過ごすためには、各個人で体調を管理することが大切です。食事と睡眠を十分にとり、規則正しい生活を送れるよう心掛けてください。

- ・ 食事を十分に摂り、また排便についても我慢せず、プログラム中でもトイレを優先すること。
- ・ その日の疲れを残さないよう、睡眠を十分にとること。
- ・ こまめに着替えをしたり、体を拭いたりするなど、清潔の保持に努めること。

#### 6. 野営生活

キャンプで集団生活を送るためには、ルールを守り、他の参加者に配慮することが大切です。また、通常の生活とは異なる環境にありますので、班長を中心とした生活を基本として、普段の生活以上に色々なことに気を配る必要があります。

- ・ 整理整頓に心掛け、いつでも避難できるよう準備しておくこと。
- ・ 生活サイトを離れる場合には、必ず班長に報告し、班長の指示に従うこと。
- ・ 夜間の単独行動は、禁止とする。（時に、方向感覚を失うことがある）
- ・ 夜間、昼間を問わず、河川、河川の周辺、橋を渡る場合など、常に安全を意識すること。
- ・ 天候の変化等に関心を持ち、野営管理を徹底すること。また、面倒なことであっても日々の改善を心掛けること。
- ・ 害虫や小動物からの被害を防止する努力と工夫をすること。
- ・ 周辺の環境整備は、各班で率先して行うことを期待します。

#### 7. プログラム中の安全管理

プログラムの中には、万全の安全管理を必要とするものがあります。指導するリーダーの指示に従い、それぞれのプログラムの課題にチャレンジして下さい。

- ・ 必要な器具、機材を備えること。
- ・ 安全を他人任せにせず、各自で安全確認を行うこと。

# 県連キャンポリー2020 参加申込書

団名: \_\_\_\_\_ 団 隊名: \_\_\_\_\_ 隊

隊長: \_\_\_\_\_ TEL \_\_\_\_\_ (携帯)

指導者: \_\_\_\_\_ TEL \_\_\_\_\_ (携帯)

指導者: \_\_\_\_\_ TEL \_\_\_\_\_ (携帯)

スカウト      600円×                      人=                      円  
 指導者        600円×                      人=                      円

合計 \_\_\_\_\_ 円

| 番号 | 班名 | スカウト名 | 役務 |  | 備考 |
|----|----|-------|----|--|----|
| 1  |    |       |    |  |    |
| 2  |    |       |    |  |    |
| 3  |    |       |    |  |    |
| 4  |    |       |    |  |    |
| 5  |    |       |    |  |    |
| 6  |    |       |    |  |    |
| 7  |    |       |    |  |    |
| 8  |    |       |    |  |    |
| 9  |    |       |    |  |    |
| 10 |    |       |    |  |    |
| 11 |    |       |    |  |    |
| 12 |    |       |    |  |    |
| 13 |    |       |    |  |    |
| 14 |    |       |    |  |    |
| 15 |    |       |    |  |    |
| 16 |    |       |    |  |    |